



さくら

題字 足立区長

足立区民生・児童委員協議会だより

発行

足立区民生・児童委員協議会

連合会長 中田 貢弘

編集 広報部会

発行日 2004年11月1日

〒120-8510

足立区中央本町1-17-1



西新井第二小 3年 福村保志子

目次

足立凧まつり	2
全員研修会	3
合同地区だより	4 5
介護ってなあに	6
子育て応援団	7
民児協便り	8
編集後記	8



第5ブロック会長
江戸川区会長
須賀 與孫

第五ブロックの 共進・協調を目指して

私たち、東京都民生児童委員連合会第五ブロック（墨田区・江東区・足立区・葛飾区・江戸川区）は、各区の民生児童委員協議会をもって組織し、共に競い合いながら、協議会の充実を目指して、福祉の現状・各組織活動の意見等の情報交換をし、協調・発展を目指し活動しております。特に、足立区民生児童委員協議会の中田連合会長は、第五ブロックのリーダー



墨田区会長
立浪 日郎

第五ブロック 会長の皆様



葛飾区会長
市川 亨

としてブロック活動の理論的指導者・活動の牽引車として御指導を頂いており、各区は協調・共助のもとに、「東京の福祉は第五ブロックより発進させる」を目標に掲げ、活動しております。中田連合会長のもと、足立区民生児童委員協議会の更なる発展を祈念して、共進・協調の言葉にさせていただきます。

(江戸川区 須賀 與孫)



江東区会長
浅野 繁



みんなの凧を
大空に揚げよう



足立凧まつり

9月4日荒川河川敷虹の広場で開かれた「足立凧まつり」に参加しました。今年で5回目の足立凧まつりは、区内の小学生が夏休みの宿題に、家族と作った手作りの和凧を揚げるといふ親子のふれあいの場でもあります。今年明け方の雨で開催が危ぶまれましたが、皆の思いが天に通じ、雨上がりの大空にたくさんの凧が舞う姿はみごとでした。児童数2200人、親子ボランティア3600人、62校4団体が参加ということです。その中には区内に同名校があることで交流のある群馬県宮城小学校も、今年も遠くから参加されました。凧を通して友達の交流が更に広がることはすばらしいと思います。子どもたちの作った駒凧に混ざって凧の会のカラス凧や幽霊凧、珍しい様々な凧、連凧も揚げ、埼玉県庄和町と新潟県白根市の大凧も身近に見ることができ、

楽しみながらお手伝いすることができ会場には和楽太鼓、龍神太鼓が鳴り響き雰囲気をさらに盛り上げます。

今年千寿桜小学校の吹奏学部も参加し、聖者の行進など6曲が虹の広場に流れました。また途中で、凧の揚げり具合や児童が心を込めて描いた絵柄によって、足立区長賞をはじめ6つの賞の審査が行われ、審査員から「弱い凧にもかかわらずいくつかの凧はよく揚がっていますね」と褒められていました。表彰式のはずかしそうなうれしそうな子どもの笑顔は本当にいいものです。凧を修理する凧の病院もあり、同時開催イベントには千住消防署のはしご車搭乗体験や盲導犬体験など子どもと一緒に、いろいろな楽しみ方ができる催しとなりました。

(第一合同5地区 北島小夜子 記)



主催 足立凧まつり実行委員会 共催 日本の凧の会 足立区教育委員会 NPO足立フォーラム21
 後援 国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所 足立区立小学校長会 足立区立中学校長会
 足立区立小学校PTA連合会 足立区立中学校PTA連合会 足立区少年団体連合協議会

さくらにゅーす



7月10日、江北コミュニティセンターの児童部と児童館の共催による「五色公園におけるお化け屋敷・納涼大会」を行いました。参加者は300名を超え、大盛況のなか無事終了することができました。大勢のボランティアの方の協力もさることなが

ら、昨年同様上沼田中、江北中の生徒たちにお手伝いいただいたことが大きな力になったと思います。これからも、子どもたちのために喜んでもらえるような行事・活動を続けていきたいと考えています。

(第13地区青少年委員 吉野 光敏)

全員研修会



中田連合会長



鈴木足立区長



森高東京都地域福祉推進課長



ご来賓の皆様



合同会長

連日猛暑が続いた後、いくらか凌ぎやすくなった8月24日、庁舎ホールに満席の民生・児童委員出席のもと、16年度全員研修会が開催されました。区歌「わがまち足立」の斉唱につづきご来賓の鈴木足立区長、森高東京都地域福祉推進課長から、民生・児童委員の今後の活動の重大さや、足立区民生委員の日頃の努力のすばらしさ等、お話をいただきました。次に絵画掲載の児童に対し感謝状が贈呈され、20人の緊張した児童に心が和みました。倉重会長（4地区）、

飯田会長（13地区）、森田委員（神明地区）の貴重な経験の中からのお話に、長い間のご苦勞、また民生委員としての責任の重大さを強く感じさせられました。二部に入り栗島中学校吹奏学部によるコンサートでは、各楽器の説明、水戸黄門の主題曲など全7曲の立派な演奏をしていただき感銘いたしました。閉会の挨拶の前、民生委員の歌「花咲く郷土」の斉唱は大変素晴らしいことと思いました。

（第一合同4地区 今井 啓子 記）



倉重会長



飯田会長



森田委員



広報紙 さくら 掲載絵画感謝状贈呈児童



梅島第二小学校2年松本優君（右）運動会で楽しかったことをかいた。絵を書くのが好きです。表彰式で少し緊張していますが、うれしいです。本木東小学校2年倉田美乃里さん（左）うれしいです。毎日絵をかいています。



栗島中吹奏楽部による演奏

アンケート結果

紙面の都合上一部だけを紹介させていただきます。

A	好感が持てる	普通
① 全体の印象は	138	80
② 読みやすさは	124	99
③ 文字の大きさは	108	104
④ 挿入されている小学生の絵は	114	51

B 「さくら」をどのような見方をしますか

① ぱらぱらと一応さっと見る	97
② じっくり腰をすえて見る	86
③ 大事にとっておき後で見ようと思っている	80
④ 広報紙を広報委員になって作ってみたい	2
⑤ 発行回数(年三回)をもっと増やしてほしい	14
⑥ 内容は素晴らしい	51

C どのような内容を必要としますか。自由にお書きください

- ① 「さくら」の内容充実素晴らしく楽しみに拝読、努力している広報部に感謝です。
- ② 多方面にわたっての記事は大変楽しい
- ③ 合同地区便りは他の地区のことを知る上で大変良い
- ④ 子供達の参加はとて素晴らしいですね。今迄の広報紙を読んで勉強になりました。

D 民生委員の知っておきたいことは何だと思えますか

- ① 各地区でどのような活動が行われているか知っておくため、「さくら」の役割は大きいです
- ② 事例と対応、各々の事例、各々の地区での研修会は効果的に考えられる

215人の方に貴重なご意見をいただきました。今後もご意見を参考に紙面作りに反映させてまいります。

足立区は活動記録提出100%達成を目指します！

合 同 ・ 地 区 だ よ り

第一合同 5地区 少年少女ソフトボール大会



8月22日、千住地域少年少女ソフトボール大会が小・中学生200人の子どもが参加し開催されました。45年以上も続く大会には、千住警察、小中学校長、各町会長もかけつけ、子ども達の夏休み中の練習成果を讃えました。健全育

成を目的とし、いつでもどこでも声をかけあえる地域環境を作るため、大人も大活躍です。当日は母親たちの心のこもった昼食が用意され、地域の方がたのご協力で子ども達も大満足で終了しました。
(松本 はな子 記)

第二合同 19地区

朝、くりくり坊主頭の男の子がアミを持って桜の木を見上げています。セミを追い駆ける真剣な顔がとても可愛い。今日も来るかな？ と洗濯物を干しながら楽しみにになります。そして「この子はど

んな青年になるのかな」と勝手に想像してしまいます。小さい子どもは皆無心に虫を追い駆ける心を持っているのに、最近の非行の低年齢化は改めて自分に何ができるのか、何をしなければならないのか考えさせられます。楽しい夏を悲しい夏にしないために。
(栗原 和子 記)



西伊興小5年掛貝昌広

第三合同 11地区 親子早朝クリーン作戦



開かれた学校づくり協議会、中島根小学校PTA共催で、親子早朝クリーン活動を7月27日午前6時より行いました。参加者は約50名、手袋、ゴミ袋を持参し、6班に別れて学校の北側補助258号線植込みの中を、空缶、たばこの吸殻、菓子袋などを拾い集めました。最初は眠そうだった子供達も、

大きな袋で6枚も集められたのを見て、喜んだり驚いたりしていました。終り頃、せみの羽化をしているのも見付き「善いことをしたのでごほうびだね」誰かの一言で、和やかなうちに終わりました。8月27日に2度目のクリーン作戦も行いました。

(須田 陽子 記)

第三合同 6地区 納涼大会



足立西町会は昨年50周年の節目を迎えました。青少年部は昭和62年頃に「子ども部」と一体化し現在の活動に受け継がれています。当部の主催する「子ども納涼大会」は五反野小学校の校庭をお借りして、町会の盆踊りとの共催も多く毎年700

名程の子どもも大人もこぞって参加する地域行事となっています。部の理事が運営する模擬店が目玉で、家族を含め大勢の協力を得て企画に本番に底力発揮です

(足立西町会青年部長 井口 信昭 記)

みんせいがわらばん

老人保健施設（千寿の郷）訪問から学ぶこと



5年生の事例を紹介します。子ども達と地域の高齢者

本校では、「総合的な学習の時間・福祉活動の実際から学ぶ」の一環として地元のいくつかの老人施設の訪問を毎年、実施しています。

とのさまざまな交流を通して思いやりのある温かい心を培い、加齢に伴う障害に対する理解を深め、介護の現状を体験しています。子ども達は、一緒に健康体操をしたり、詩の朗読を聴いていただいたりして楽しいひとときを過ごします。このような交流活動から、子ども達の言動は、みるみる変化していきます。本当のやさしさとは何かを学ぶよい機会となっています。
(千寿第三小学校校長 小林 泰輔 記)



合同・地区だより

第六合同 浏江地区

ケースワーカーとの懇談会

6月16日、浏江住区センターにて、ケースワーカーとの個別懇談会を開催いたしました。会長、北部・中部の所長さんに挨拶をいただき、こども家庭支援センターの方にもお話をさせていただきました。ケースワーカーの紹介後、民生委員23名と個別懇談し情報交換をしました。最近外国人の母親一人家庭が多く見られ、言葉や生活環境

がちがう人を支援し相談にのり、事例が発生したら対応してくださるのがケースワーカーの人達です。最近保護を受ける方が増加し、今年度は、ケースワーカーも増員したとのこと。私達民生委員も、地域の実情を把握することに努めたいと思います。

(鈴木 岑子 記)



伊興小 4年 小川内悠

第六合同 竹の塚地区

ケースワーカーとの懇談会

竹の塚センターにて、ケースワーカーとの個別懇談会が開催されました。中部・北部の両所長をお招きし、北部登川様より福祉事務所経営方針と概要の説明がありました。この社会情勢のなか保護家庭の増加が著しく、その役割と認識の重要性を感じま

す。続いて、こども家庭支援センター相談員から、児童虐待防止の取り組みと関係機関とのネットワークの基盤を区内5ヶ所に設け、子どもの人権を侵害する行為を防ぎ、可愛い子どもを大人が優しく手を広げて地域社会を守る義務がある、との説明がありました。

(浅井 米子 記)



舎人小 2年 荻原大生

第七合同 17地区

遊びりクラブ 自主グループ活動

遊びりクラブが誕生から14年、月1回の活動です。おしゃべりをし、運動をかねたゲームをし、最後にお茶飲みをします。地域のボランティアと民生委員、保健所、住区センターの協力があります。高齢者の寝たきりゼロ、そして障害を持っても生き生き暮らせる南花畑としてスタート。今社会福祉協議会で立ち上げを応援している“お茶べりサロン”の先駆けです。

7月は七夕祭り食事会を行いました。素麺とバイキング方式の食事でした。大勢の参加を得て“ホテルのようだ”と大変好評でした。

(植原 静子 記)



銀も金も玉も何せむに
まされる宝子にしがめやま

「万葉集」山上憶良

とぴっくす

祭り in ハワイ



第四合同 8地区

ハワイと日本の交流「祭りinハワイ」25周年がワイキキで行われ、足立区在住の珠絃会の小学1年から6年までの男女9名が参加しました。6月12日はカラウア通りで日本舞踊を、13日は阿波踊りで2kmもパレードをし、2日間とも大盛況だったそうです。

パレードでは沿道の子供たちも一緒に阿波踊りに参加し、その楽しさの様子が地元の新聞に掲載されました。日米親善交流を果たしてきた足立区の9名の子供たちに大きな拍手を送りたいと思います。

(矢作 義明 記)

介護ってなあに

こんなときには在宅介護支援センターへ 食事編

バランスの良い食事は、健康に生活していくうえで欠かすことのできないものです。しかし、高齢になるとついおっくうで、適当にすませてしまう人も多いようです。その結果、体力や抵抗力が低下し、思わぬことで体調を崩すということにもなりかねま

せん。「年だから」といって食生活をおろそかにせず、むしろ健康で生き生きと暮らすために“食”を大切にしたいものです。今回は、介護の面からどんなサービスがあるかをご紹介します。

買い物に行けない → 食材の宅配サービス、ヘルパーによる買い物の援助

食事を作ることができない → ヘルパーによる調理の援助、配食サービス

家に閉じこもりがち → 通所介護、通所リハビリ、食事サービス（施設での会食）

**義歯が合わない
虫歯が痛い** → 訪問歯科による治療

飲み込みが悪い → 配食サービス（キザミ流動）、高カロリー食、補助食品等

詳細は、お近くの支援センターまでお問い合わせください。

（相談は無料、休日夜間でもお電話に応じます。プライバシー厳守です。）

介護相談部会の現状

介護保険制度が発足して、理解できない点も多いのでは！ と介護相談部会ができて、三年になります。私達も何もわからず相談を受けても対応できな

いのでは困るため、まず自分自身が勉強しようと、目標を立てて学習に取り組んでまいりました。

- 在宅介護支援センター、基幹介護支援センターの役割
- 高齢者福祉事業、あいあいサービス、あんしんネットワークの役割
- 権利擁護センターの役割と、成年後見制度について
- 介護保険の改正について
- 生活保護と国民年金と介護保険のかかわりについて

上記のとおり多方面にわたり学習してまいりました。頭の中でわかっているても事例による説明を聞くことによって解釈の違う点多々あり私達も充実した研修ができたと思います。会員の反省や、感想を

聞く時間を多くとり、相談に対してきちんと対応できるよう、たくさんの情報を自分のものとして、収集していこうと申し合せております。

（介護相談部会 副部長 山田 智恵子 記）



入谷小 5年 阿部ちなつ



舎人第一小 3年 古市菜奈

平成14年度～16年度の年間テーマを「地域児童の健全育成」としてスタートしました。まずは、主任児童委員との歩み寄りでした。会議を通してお互いの気持ちを知り、意思の疎通をはかり児童の問題を協力し、お互いの情報を交換して良い成果が出るようにしたいと思いました。年一回の合同会議を提案し、主任児童委員部会長さんのご理解をいただき会議を開き、スムーズな交流を持つことができました。これからも永く児童育成のために児童部会と主任児童委員の話し合いが持たれることを願います。

他区に先駆けたこども家庭支援センター・竹ノ塚教育研究所・児童相談所・クリスマスヴィレッジ・医療少年院・少年院等見学しました。その他に、講演は学校教育が、週休2日制、二期制導入と多様化しています。そのことを踏まえて15年度は教育委員会教育指導室の冠木・増田両指導主事に「学校二期制の導入について」、16年度は教育長の内藤様に「福祉と教育の協働について」をご講演いただきました。今後私たちの活動の一つとして参考になりました。最近、子どもの虐待・心の悩み・暴力など

の問題行動が多発しています。そんな中、都民連の3年間を通して各地区の部会長とグループになり「子どもの見守り」について話し合ってきました。それは、週休2日制が実行されたことにより子供の居場所がなくなり、その子どもたちをどのように見守っていくかでした。(土曜日の休日の時間をどのように使うか、また子どもたちがどこに行っているか家庭ではどうなっているか…)話し合いの結果、学校に理解を求め学校開放をして地域の方々と交流(昔の遊び、工作体験)したり、児童館等を利用して子供たちに遊びを教えることを通してコミュニケーション力を育む、またさまざまな場面で家庭でどのように生活をしているかを聞き取り、子供の生活を把握し見守ろうということでした。子供の問題は奥深く考えなくてはならないことばかりです。民生・児童委員としてどこまで力になれるかどこまで入り込めるかが問題ですが、もっと努力し色々な課題を克服しなければならないと思います。

(児童福祉研究部会長 渡辺 照美 記)



古千谷小 5年 大橋史佳



東伊興小 5年 今野佑香

十六中生徒

商店街でボランティア

「社会に役立つ人間を育む」のが十六中の教育目標の一つに掲げられ、生徒会ではボランティア活動に力を入れています。全校一斉地域清掃、書き損じハガキ集めやプルタブ集め、夏休みのアルミ缶回収などの活動を行っています。学園通りフェアのボ

ランティアは、商店街より声をかけていただき、今年も希望者を募って参加しました。中学生にできる簡単な仕事でも、自分のしたことが他人に喜ばれるというのは、うれしいものです。人の役にたっているという実感が、また、「何かやりたい!」という意欲につながるでしょう。

(堀 哲也教諭 記)



十六中生徒による地域清掃

ボランティアに参加して

私は友達と一緒に、約4年間学園通りフェスティバルやストリートアートにボランティアとして参加してきました。初めて参加したのは中学1年のときで、参加しようと思った理由はたんに「面白そうだなと思った」からです。本当に気まぐれに思い立った理由だけれども、今はあの時やっていたよかったなと思っています。実際に行ったボランティアの中

には、今までに体験したことのないこともたくさんあり、とてもよい経験ができました。この経験は、きっとこのさき、どこかで役立てることができると思います。この機会を与えてくださった方々にとっても感謝しています。またこの素晴らしい経験をもっとたくさんの人に体験してもらいたいです。私もこのボランティアをこれからも続けたいと思います。

(十六中OB 高校1年 森 美穂 記)



民生・児童委員協議会からのお知らせ

日 程	会議名	場 所
11月4日(木)	各部会合同連絡代表者会議	区役所12階会議室
11月12日(金)	会長協議会	区役所12階会議室
11月15日(月)～18日(木)	合同協議会	区役所13階会議室
11月24日(水)	東京都民生委員・児童委員大会	文京シビックホール
12月10日(金)	会長協議会	区役所13階会議室
12月15日(水)	委嘱状伝達式	ギャラクシティ・ホール (西新井)
12月27日(月)	退任者への感謝状贈呈式	区役所13階会議室
9月30日足立区役所会議室において保護司会・更生保護女性会との意見交換会が行われました		

お疲れさまでした

11月30日退任予定者95名の皆様

第一合同 常東地区 吉田 敏江 蓮池美弥子 安田 好子 大熊騎久子 増田トミ子 3地区 後藤 利江 澤村 武 梅田よし江 4地区 倉重 充男 今井 啓子 5地区 宮入 貞雄 市川 素代 中山 久栄 細川 高明 吉原 誠一 齋藤 榮一	今井瑠璃子 第二合同 18地区 羽住 爽恵 岡田 好子 平野 淑子 坂上千恵子 齋藤 周子 佐野地区 佐久間利雄 松尾千夜子 19地区 竹内 栄一 小菅恵美子 東綾瀬地区 相原さと子 第三合同 6地区 小菅 けさ 千葉伊代子 10地区	秋庭 眞治 加藤喜一郎 鈴木 末子 松本 節子 鈴木 秀岳 11地区 田中 政弘 第四合同 7地区 高野 敏枝 土田ヨシノ 8地区 矢作 義明 山本 茂 吉澤 昌子 高橋 壽子 石毛 直哉 辻 康匡 浅見 唯夫 9地区 猪股 保雄 梶山ミサヲ	野村 延子 立石 勇 遊佐 俊夫 木島里恵子 原田 一夫 長谷川美津子 石井 巖 第五合同 13地区 飯田 稔 宇田川フミ子 尾野上ミヨ 印南 昌子 鹿浜地区 川縁 房子 鹿濱 靖雄 鹿濱 久雄 齋藤 清 橋本 昭男 福澤 妙孝 矢島 幸子 狩野 茂	第六合同 15地区 佐藤 ウメ 齋木 幸江 岩井 博有 洲江地区 須賀 忠一 坂田實枝子 岩下 安壽 岩田 和恵 細井 實 西村 吉晶 武井 静子 池谷 光代 竹の塚地区 田中 善子 第七合同 17地区 植原 静子 金子あや子 平井 良子	東栗原地区 成田 恒 脊戸 博 伊藤 良子 清水爲久子 鈴木久美子 野口 和一 首藤 博 花畑地区 池田 伯子 佐久間勝弘 中西 芳造 神明地区 上田 實 森田 順子 島根 幸子 菅 久仁子 小室 凱充 (敬称略)
--	---	---	---	---	--

訃報 第六合同洲江地区 会長加藤 孝 殿平成16年9月8日(享年69歳)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

編集後記

創刊号から2年、お陰様で地域の皆様のご協力第6号を発行することができました。第7号は、一斉改選により新広報部員を迎え心機一転、民生・児童委員の皆様

に好感もてる協議会だより「さくら」を発行することができるよう新部員ともども頑張っています。今後共、皆様方の情報、ご意見、ご感想をお待ちいたします。(高野 季 記)

皆様の原稿を募集いたします 次号発行予定日 3月1日 連絡先 地区 広報委員

広報部会	部長	平田 幹明	副部長	高野 正季	渡邊 正勝	会計	須田 陽子	山崎 道子	書記	山本 祥一	宮本 勝男	編集委員	小菅 實	安藤 順	松本 美	猪俣 美	大沢 美	山崎 久	内藤 久	中島 千代	加藤 喜代	田中 栄一	大野 悦子	森脇 久仁	武内 啓友	飯泉 節子	塩田 博子	細井 力造	北嶋 昭夫
	部長	平田 幹明	副部長	高野 正季	渡邊 正勝	会計	須田 陽子	山崎 道子	書記	山本 祥一	宮本 勝男	編集委員	小菅 實	安藤 順	松本 美	猪俣 美	大沢 美	山崎 久	内藤 久	中島 千代	加藤 喜代	田中 栄一	大野 悦子	森脇 久仁	武内 啓友	飯泉 節子	塩田 博子	細井 力造	北嶋 昭夫